

豊能二次医療圏における回復期病棟への転院・転棟等にかかる状況（令和5年度病院プラン）

【自由記載】

医療機関名	保健所	市区町村	区分	急性期を脱した患者の転院・転棟が円滑に進んでいない理由【自由記載】	地域包括ケア病棟におけるその他の医療【自由記載】
社会医療法人純幸会関西メディカル病院	14 豊中市保健所	01 豊中市	2 公的	当院は地域医療支援病院であるが病床が225床と少ない為、一例でも多くの緊急を要する患者を受け入れるために平均在院日数の短縮を努力している。その結果、ある程度の治療を継続して診れる後方病院への転院が必須となるが、豊能医療圏においてはPost Acuteとなる後方病院の病院数とその病床数が少なすぎる。圏域にそのような病床が全く足りないのが根本的な問題である。その結果、患者転院に時間がかかる。探しても多くが圏域外になることがあり、患者にとっても不利益であると考え	
大阪市立弘済院附属病院	18 吹田市保健所	03 吹田市	2 公的	高齢で、中～重度の認知症、介護を要する方の入院が多い。入院前とはADLが大きく異なる場合が多く、方向性について家族の受入・納得に時間がかかる。また、継続した医療行為やかなりの介護を要する場合、転院した際の費用が問題になることが多いことや、継続して何らかの治療が必要な必要な場合、受入先での認知症・B P S Dへの対応が困難な場合がある。	
医療法人ガラシア会ガラシア病院	01 池田保健所	04 箕面市	3 民間等		神経系疾患患者の入院治療
社会医療法人愛仁会井上病院	18 吹田市保健所	03 吹田市	3 民間等		レスパイト、糖尿病教育入院、慢性腎不全教育入院、経皮的シャント拡張術治療入院（1泊入院）など
医療法人徳洲会吹田徳洲会病院	18 吹田市保健所	03 吹田市	3 民間等	患者・家族の意向	コロナ感染症回復後の入院治療
医療法人協和会協和会病院	18 吹田市保健所	03 吹田市	3 民間等		廃用症候群
医療法人ダイワ会大和病院	18 吹田市保健所	03 吹田市	3 民間等		食欲不振・脱水